構造化WEBデザイン方法の検討(2)

-デザイン項目, チェックリスト-

○松延拓生, 山岡俊樹(和歌山大学)

Examining structured WEB design method

Takuo Matsunobe, Toshiki yamaoka

(Wakayama University)

1. はじめに

本論では、既存のガイドラインと今回行ったアンケート調査の結果から、WEBデザインを行うための項目(チェックリスト)を構築した。これらの項目と実際に活用した結果について発表する。

2. 方法

書籍やインターネット上で発表されている既存のガイドライン事例を調査した。また、日本国内のインターネットの事情は、海外とは接続料金などの面で異なっていることなどを考慮し、国内でのWEB利用状況における不満点を調査した。和歌山大学システム工学部の学部学生150名を対象に、WEB利用に関するアンケート調査を行なった。質問内容は「WEBページでのユーザインタフェース上の問題点を数多く指摘せよ。また、その原因を記述せよ」(複数回答可)というものであった。

3. 結果

アンケートの結果、320項目の問題点が挙げられた。この問題点は、「わかりにくい」、「使いにくい」、「システム・使用環境について」、「見にくい」、「イライラする」、「検索性」、「安心できない」という項目で分類した結果、図1のように「わかりやすさ」、「見にくさ」、「イライラする」というような問題が多かった。

4. WEBデザイン項目チェックリストの提案

既存のガイドライン事例に加えて、今回のアンケートで得られた320項目の具体的な問題

図1 問題点の分類

点を参考にして、WEBページを作成する際に有効なチェックリストを提案することを目的とした。その際、WEBページデザイナーが使用する際に使用する詳細なチェックリストと、上位項目のみをピックアップした、簡易版を合わせて作成した(図2)。

参考文献

- (1) ビンセント・フランターズ&マイケル・ウィリス：くたばれ！チープなウェブサイト，MDN，1998
- (2) バリアフリーの扉「Web アクセス」，
<http://www.ibm.co.jp/accessibility/webaccess/index.html>
- (3) Chris Forsythe：Human Factors and Web Development, LAWRENCE ERLBAUM ASSOCIATES, London, 1998
- (4) Doug Lowe：Creating web pages for dummies, IDG Books, New York, 1999
- (5) ジョナサン・ローズノア：WEB 戦略のベストプラクティス－クリッカブルコーポレーション，英治出版，1999

(6) Janet E. Alexander : Web Wisdom,
LAWRENCE ERLBAUM
ASSOCIATES, London, 1999

(7) 社団法人人間生活工学研究センター :
構造化ユーザインタフェース設計・評価
方法, ユーザインタフェース設計委員会
, 1999

(8) 三石玲子 : WEB マーケティング サバ
イバルガイド, オーム社, 1997

(9) 佐々木博 : ウェブデザイン・ハンド
ブック, エーアイ出版, 1997

(10) 山岡俊樹, 岡田明 : ユーザインタ
フェースデザインの实践, 海文堂, 1999

WEBの評価方法

WEBページ名 ()
URL ()

チェック項目	例							点数	コメント
	非常に悪い	1	2	3	4	5	非常に良い		
ユーザの使用環境は明確か	1	2	3	4	5	6	7		
コンテンツの魅力は確保されているか	1	2	3	4	5	6	7		
コンテンツのわかりやすさは確保されているか	1	2	3	4	5	6	7		
コンテンツの楽しさは確保されているか	1	2	3	4	5	6	7		
快適な操作性は実現されているか	1	2	3	4	5	6	7		
身体的負担は少ないか	1	2	3	4	5	6	7		
ナビゲーションは明確か	1	2	3	4	5	6	7		
安全性は確保されているか	1	2	3	4	5	6	7		
美しいデザインになっているか	1	2	3	4	5	6	7		
コミュニケーションは円滑に行なえるか	1	2	3	4	5	6	7		
使っていてイライラしないか	1	2	3	4	5	6	7		
見易いか	1	2	3	4	5	6	7		
総 合 得 点									

図 2